



富士根北中学校学校だより

かたかこの心に生きる子
～気づき・考え、行動する生徒～

かたかこ

令和5年6月号
(第3号)



「準備とは」

校長

5月18日から20日まで、1年生と2年生は自然体験教室、3年生は修学旅行が実施されました。みなさん、行事の目標は、達成できましたか。達成できた人は、何がよかったのか、達成できなかったという人は、何が原因だったのかを今一度振り返って下さい。振り返ることで、自分の行動を確認し、次へつなげることができると思います。

さて、6月に入りました。この6月に、みなさんに頑張ってもらいたいことは、2つあります。1つ目は、実力テストに向けての勉強です。特に、3年生にとっては、進路を考えるにあたってのスタートラインを決めることにつながります。

2つ目は、3年生にとって最後の中体連、クラブチーム所属の人にとっては最後の大会。それに向けての練習です。テストも大会も、どちらも万全な準備が必要です。毎日の生活の中で、常に準備することを心がけていきましょう。

有名な成功者の言葉で、準備の大切さについて、このような言葉があります。3つ紹介します。

- ・最善の努力と準備を惜しまない
- ・成功の秘訣は、何よりもまず準備すること
- ・準備が全て、準備の段階で試合は始まっている

準備とは、『物事をする前にあらかじめ必要なものをそろえたり、態勢を整えたりして用意をすること。』です。

みなさんも部活動の大会で、持てる力を発揮するために、沢山練習したり、チームで作戦を考えたりすると思います。プロの選手であれば、ベストな状態にするために、試合前に食べるものにまで気を遣ったりもします。

しっかりした準備がなければ、よい結果を収めることはできません。

テストにおいても部活動の大会においても、自分の持っている最大限の力を発揮し、そして、よい結果を収めるためには、しっかりとした準備が必要です。

まだまだ準備をする時間はあります。さっそく今日から、先を見据えた準備を進めてほしいと思います。
(6月の全校集会より)



QRコード

☆学校の様子はホームページでもご覧いただけます☆

<http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-school/06fujinekita/>

修学旅行(スローガン“楽学両道”)



古都を学ぶ



法話(薬師寺)

実行委員長のふりかえりより

たくさんの神社や寺を見て、なぜこの仏様は作られたのか、どのような意味があるのか、この場所にどのような時代の背景があるのかなどを「学び」、思い出を作った皆さんのことを「楽しもう」とすることができたので、スローガンである「楽学両道」を達成することができました。

地元にはないような仏像などを見て、その意味を知ること、その場所に関する歴史や背景を想像し、現場で貴重なことを知ったり、学んだりすることができ、遠い場所であつたに行かない場所だからこその楽しい思い出をたくさんつくることができました。



座禅(聖護院)

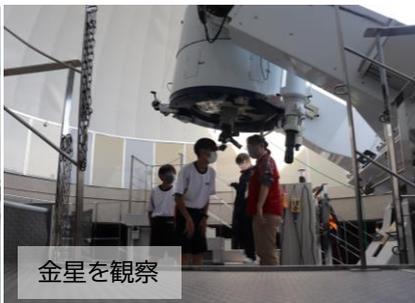


新幹線を待つ

自然体験学習(スローガン“同心協力”)



海洋体験



金星を観察

実行委員長のふりかえりより

自然体験教室を通して、自分自身が周りを見ることや速い判断などが成長したと思います。学んだことは、仲間との協力の大事さや一つ一つの行動を考えてから実行することです。今までは計画的に物事に取り組んでいなかったけれど、計画的に物事を行う大事さや計画的に上手いかなかった時の計画、先を見て行動することを学ぶことができました。



キャンドルファイヤー



朝の集い

6月の主な行事



- 1日・6日 キャリアめりっく
- 1日(木) 全校集会
- 2日(金) 市教育委員会学校訪問
- 5日(月) 種まき交流会(3年)
- 7日(水) 2時間カット(1・3年)
市内全体研修会(2年)
- 9日(金) 山伏講座・水垢離講座
専門委員会
- 12日(月) 交通安全教室
- 13日(火)~15日(木)
テスト前部活動なし
- 13日(火)・15日(木)
宿題エールデイズ
- 16日(金) 実力テストI
- 19日(月)~23日(金)
技能教科テスト週間
- 20日(火) 出前講座(1年)
- 23日(金) 授業参観・中体連壮行会
- 24日(土)~ 中体連地区大会
- 28日(水) 薬学講座
- 30日(金) 森林講座・単元テスト個票

応援ありがとうございます

本校は、富士宮市教育委員会から『デジタルとリアル』の組合せによる「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実』というテーマで令和5・6年度の2年間の研究指定を受けました。学校教育課指導主事から指導や助言をいただいています。また、生徒たちの学習のためにICT環境を整備してもらっています。おかげで生徒たちは、Chromebookを快適に操作することができ、さまざまなサイトやアプリケーションを活用することができています。今後は、子供たちの学びの様子を市内小中学校に発信していきます。

